

パーキング・エアコンⅡ

アイドリングストップクーラーの決定版



業界最大出力^(※) **1900W (冷房) 相当**

※国内で販売されているバッテリー駆動のアイドリングストップエアコンにおいて(当社調べ)

夜間の仮眠はもちろん真夏の日中の荷待ちも OK



【機能・特徴】

- ・ 業界最高、最大1900W相当の冷房能力
- ・ アイドリングストップの状態で作動
- ・ 運転時間 最大約6時間[※]
- ・ 30分単位で6時間まで設定可能なオフタイマー
- ・ 急速冷房が可能な「フルパワーモード」

※運転時間はバッテリーの容量や運転モードによって変わります。
※195G51×2 (DC24V) 新品使用時



【バッテリー保護機能】

バッテリー電圧が約22V以下に低下するとエアコンが自動停止します。

【製品仕様】

冷房能力	620 / 950 / 1600 / 1900W相当		消費電流	最大約35A (通常運転)
動作電圧	DC24V		使用冷媒	R134a (CFC-free)
寸法	室内機	840(W)×340(H)×150(D)	室外機	850(W)×270(H)×460(D)
重量	室内機	8kg	室外機	32kg
付加機能	バッテリー保護機能 (バッテリー電圧が低下するとエアコンが自動停止)			

【パーキング・エアコンII装着による燃料費削減事例】

想定使用時間：1日4時間 (1.8L×4時間) ×112日 (4ヵ月エアコン使用)
大型トラックのアイドリング時の燃料消費量は最大 1.8L/h
大型トラックのアイドリング時の CO2 排出量は 4.72kg/h (環境省資料より)



年間約 96,000 円以上の経費削減！

※全日本トラック協会による平均使用時間の調査に基づく想定。車種によって多少数値が異なります。

大型車両 10 トン積・ディーゼル車の場合

燃料消費削減量	807ℓ
燃料消費削減額 (120円/ℓ)	96,840円
CO2 削減量 (4.72kg/時間)	2,115kg

CO₂ 排出ゼロで環境に優しい

【エアコンを効率よく使用するために】

- クーラーのスイッチを入れる前に、直射日光が当たらない場所に車両を駐車してください。キャブ内の温度が高くなっている場合には、できるだけ速やかに熱を下げるため、車両のエアコンを入れてください。その後、車両のエンジンを切り、「パーキング・エアコン」のスイッチを入れてください。
- ベッド領域を限定的に冷房するために運転する領域と分離する暗カーテンを閉じてください。
- 日中直射日光にさらされたキャブ内は、時々ルーフハッチを開け上昇したキャブ内の温度を下げてください。
- 冷気や暖気が逃げないように窓やドアは必要なとき以外は閉めてください。
- 長期間クーラーを稼働させないことは避けてください。冬季の間は部品への潤滑のため、最低月に一度は運転してください。長い間動かさないと潤滑部が乾燥してしまいます。
- 定期的に室外器の放熱器・冷却ファンを点検してください。必要であれば、圧縮エアで掃除してください。但しアルミニウム羽根を破損しないように注意してください。
- ウイングレット (回転羽根) に付着した昆虫、綿ゴミ、および他の物質は、熱交換機の効率を減少させる恐れがあります。
- 各季節の始めには、システムのあらゆる部分 (含電気部品) を点検してください。

⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用の際は必ず『取扱説明書』をお読みの上、正しくお使いください。
- 操作をする場合は必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 車が走っている時には使用しないでください。本機は車が停止した状態で運転する設計になっています。
- 標準外のシステム設置、改造で引き起こされた人的、物的損害に対してはいかなる責任も負いません。
- 車両を洗浄する際には、コンデンサーにジェット水流を掛けないよう十分気を付けてください。熱交換器のフラップが破損したり、曲がったりする恐れがあります。
- 熱交換機の近傍で作業するときには、ウイングレット (回転羽根) の鋭い縁で怪我をしないように注意してください。
- 外観、仕様及び定格などは改良の為予告なく変更することがあります。

※このカタログは 2011 年 11 月現在のものです。

●お問い合わせ、ご相談は信用とアフターサービスの行き届いた当店へ。

製造元：  **WATEX**

株式会社ワータックス

〒373-0015 群馬県太田市東新町 32 番

TEL 0276-25-2613 FAX 0276-25-2631

<http://www.watex-net.com/>